神々の郷 散策マップ

① 塩竈神社

今の神社の前の水田は、海岸であったことから、周辺の新田が江戸時代頃は塩を干す塩田があったことで、良い塩ができるように祀られた神社であろうと言われています。





② 二条吉五郎の墓

江戸時代流人の代表的な人で、ある意味では楠甫の文化を育てた人でもあります。当時一町田（天草市河浦町）に流人として来られた浄土宗知恩院の高僧、定舜上人の碑文まで刻まれています。

③ 八坂神社（祇園様）

雨乞い、流行病に特に霊験ある神として信仰されています。現在は、下毛地区の鎮守として毎年旧の6月15日に神事が行われています。眺めの良い場所です。





④ 楠甫神社

天照皇大神を祀る十五社宮で、楠甫の氏神であると言われています。このお宮の石垣の古い部分は、大矢野古城の石垣を使ってあると言われています。

⑤ 弾正宮（水の神様）

山浦地区の鎮守として永く伝えられており、開運、水難、病気、雨乞いその他人間相互のもつれ事の解決の神とされています。





⑥ 八幡神社

祭神は、応神天皇、神后皇后、比売大神の三柱であると伝えられています。中津浦地区の鎮守として毎年4月初旬に地区において神事が行われています。

⑦ 阿弥陀如来像

阿弥陀とはわかりやすく言えば、無量寿、無量光です。即ち限りない生命と限りない活動を意味するお方で浄土教の本尊です。





⑧ 六地蔵尊

六地蔵とは、生きているすべてが死後たどるという六道において衆生の苦患を救うお地蔵さんです。



⑨ いぼ神様

しっかりとお参りすれば不思議と「いぼ」がとれると言われている神様です。



⑩ 藤乃観音 若宮堂（目の神様）

周りを藤の花に包まれた観音堂ということでこう呼ばれています。隣接する若宮堂は目の神様として参拝者があとを絶ちません。



⑪ 天満宮（天神様）

天神様は普通に菅原道真を祀るものとされていますが、その基礎には天の神という古い観念が存在していたといわれます。現在は、江の浦地区の鎮守として毎年九月末に地区において神事が行われています。



⑫ 江の浦観音様



⑬ 住吉神社

もともと海の守り神で、この神を祀る頃は周辺は海であったとも言われています。現在は、下村地区の鎮守として毎年十月に地区において神事が行われています。

⑭ 神崎観音（弁財天様）

琵琶を抱えた弁財天様が祀られています。忘れ物の神様としてお参りに来られる方が多いです。





⑮ 金比羅宮

海上交通の守り神として信仰されており、現在も漁師、船員など海事関係者の崇敬を集めています。眺めの良い場所です。

⑯ 十五社宮

祭神は、天児屋根命（あめのこやねのみこと）、天照大神、応神天皇、阿蘇十二宮を合祀して十五社宮と称するのだとされています。現在は、蛤里地区の鎮守として毎年十月に地区において神事が行われています。





⑰ えびす様

豊漁を願う神様として楠甫漁港のそばに祀られています。



⑱ 仏崎観音

楠甫蛤里の東海岸で、国道から北へ約300メートル位の切り立った絶壁の岩間に四十三体の観音様が鎮座されています。中には平家落人伝説にまつわるものもあります。現在は、蛤里地区の鎮守として旧暦の3月18日に地区において神事が行われ、県外からの参拝客もあります。

散策コース① 8.3km 1時間51分

公民館（0.2km 3分）⑬住吉神社（0.8km 11分）⑫観音様（0.1km 1分）⑪江の浦天満宮（0.5km 7分）⑩藤乃観音・若宮堂（1.5km 20分）⑧六地蔵尊・⑦阿弥陀如来像（0.3km 4分）⑥八幡神社（1.1km 15分）⑤弾正宮（0.9km 12分）④楠甫神社（0.2km 3分）③八坂神社（0.7km 9分）①塩竈神社（1.0km 13分）⑭神崎観音（1.0km 13分）

散策コース② 4.9km 1時間5分

公民館（0.2km 3分）⑬住吉神社（0.8km 11分）⑫観音様（0.1km 1分）⑪江の浦天満宮（0.5km 7分）⑩藤乃観音・若宮堂（0.4km 5分）④楠甫神社（0.2km 3分）③八坂神社（0.7km 9分）①塩竈神社（1.0km 13分）⑭神崎観音（1.0km 13分）